

平成27年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年6月13日

上場会社名 太洋基礎工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1758 URL <http://www.taiyoukiso.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 孝芳  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 加藤 行正 (TEL) 052-362-6351  
 四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第1四半期の業績(平成26年2月1日～平成26年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第1四半期	2,243	△12.6	40	△84.2	53	△80.2	27	△82.0
26年1月期第1四半期	2,566	32.7	258	—	268	—	153	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年1月期第1四半期	7.62		—					
26年1月期第1四半期	42.44		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年1月期第1四半期	7,902	5,250	66.4
26年1月期	8,421	5,492	65.2

(参考) 自己資本 27年1月期第1四半期 5,250百万円 26年1月期 5,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	15.00	15.00
27年1月期	—	—	—	—	—
27年1月期(予想)	—	0.00	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,900	0.2	988	0.2	1,050	0.2	575	0.5	154.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無
- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年1月期1Q	4,098,000株	26年1月期	4,098,000株
② 期末自己株式数	27年1月期1Q	573,076株	26年1月期	372,788株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年1月期1Q	3,639,741株	26年1月期1Q	3,625,212株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において四半期報告書も同日に開示する予定のため、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
4. 補足情報 .....	8
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府ならびに日銀による積極的な財政政策・金融緩和等の効果が円高是正や株式市場活性化となって顕れ、景気は引続き回復傾向にあります。

建設業界におきましては、東京オリンピック・パラリンピックの開催やリニア中央新幹線建設に伴うインフラ整備等の投資による期待感などがあるものの、建設資材の価格上昇や人手不足による労務費の増加など、経営環境は依然として厳しい状況で推移しております。

このような状況のなかで、当社は100年企業（永続企業）を目指し、新たな活動拠点として4月より九州支店を新設いたしました。また、従来から行われてきた地盤改良工事・推進工事、近年実績を積み上げてきた矯正工事・杭抜き工事・連壁工事等、さらに、新工法の浅深四軸工法・N-S P C工法・C C C工法等着実に実績をあげております。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高につきましては、22億43百万円（前年同期比12.6%減）となりました。損益につきましては、営業利益は40百万円（前年同期比84.2%減）、経常利益は53百万円（前年同期比80.2%減）、四半期純利益は27百万円（前年同期比82.0%減）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

特殊土木工事等事業における当第1四半期累計期間の完成工事高は、11億6百万円（前年同期比20.1%減）となり、セグメント利益は27百万円（前年同期比84.5%減）となりました。

住宅関連工事等事業における当第1四半期累計期間の完成工事高は、11億37百万円（前年同期比3.8%減）となり、セグメント利益は13百万円（前年同期比83.8%減）となりました。

機械製造販売等事業については、前第1四半期累計期間、当第1四半期累計期間ともに受注実績および販売実績はなく、売上高およびセグメント利益は発生しませんでした。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は79億2百万円となり、前事業年度末に比べ5億18百万円減少いたしました。その主な要因は、現金預金が3億22百万円減少したこと等によります。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は26億52百万円となり、前事業年度末に比べ2億76百万円減少いたしました。その主な要因は、未払法人税等が2億63百万円減少したこと等によります。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の合計は52億50百万円となり、前事業年度末に比べ2億42百万円減少いたしました。その主な要因は、自己株式が2億20百万円増加したこと等によります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年3月13日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	4,024,124	3,701,307
受取手形	413,849	380,482
完成工事未収入金	1,527,632	1,345,748
未成工事支出金	284,012	243,531
その他	64,425	72,201
貸倒引当金	△14,850	△12,770
流動資産合計	6,299,194	5,730,502
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	145,260	142,799
機械及び装置(純額)	245,265	298,327
土地	824,558	824,558
その他	11,121	7,723
有形固定資産合計	1,226,204	1,273,408
無形固定資産		
投資その他の資産	8,062	8,720
投資有価証券	567,733	579,379
破産更生債権等	50,679	50,579
その他	377,135	367,693
貸倒引当金	△107,883	△107,783
投資その他の資産合計	887,664	889,868
固定資産合計	2,121,932	2,171,997
資産合計	8,421,126	7,902,499
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	787,509	661,200
工事未払金	803,904	697,220
1年内返済予定の長期借入金	60,120	89,976
未払法人税等	305,421	41,850
未成工事受入金	276,502	373,777
賞与引当金	33,238	75,320
役員賞与引当金	23,490	6,928
その他	316,180	323,029
流動負債合計	2,606,368	2,269,302
固定負債		
長期借入金	84,512	127,138
退職給付引当金	149,043	164,641
役員退職慰労引当金	84,574	87,114
資産除去債務	4,141	4,162
固定負債合計	322,271	383,056
負債合計	2,928,639	2,652,359

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年4月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	456,300	456,300
資本剰余金	377,686	377,686
利益剰余金	4,698,679	4,670,542
自己株式	△139,100	△359,842
株主資本合計	5,393,565	5,144,686
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	98,921	105,453
評価・換算差額等合計	98,921	105,453
純資産合計	5,492,486	5,250,139
負債純資産合計	8,421,126	7,902,499

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)
完成工事高	2,566,600	2,243,166
兼業事業売上高	-	-
売上高合計	2,566,600	2,243,166
完成工事原価	2,139,978	2,029,663
兼業事業売上原価	-	-
売上原価合計	2,139,978	2,029,663
完成工事総利益	426,621	213,502
兼業事業総利益	-	-
売上総利益合計	426,621	213,502
販売費及び一般管理費	168,401	172,790
営業利益	258,220	40,712
営業外収益		
受取利息	321	318
受取配当金	300	8,882
受取賃貸料	5,321	3,280
生命保険配当金	4,159	3,577
その他	4,034	1,102
営業外収益合計	14,137	17,161
営業外費用		
支払利息	149	358
賃貸費用	3,893	2,111
自己株式取得費用	-	2,000
その他	16	286
営業外費用合計	4,059	4,756
経常利益	268,298	53,117
特別利益		
固定資産売却益	6,795	1,085
特別利益合計	6,795	1,085
特別損失		
固定資産除却損	4	-
特別損失合計	4	-
税引前四半期純利益	275,089	54,202
法人税、住民税及び事業税	144,120	44,520
法人税等調整額	△22,880	△18,058
法人税等合計	121,239	26,461
四半期純利益	153,850	27,741



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期累計期間(自 平成25年2月1日 至 平成25年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	特殊土木工事等事業	住宅関連工事業	機械製造販売等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,384,737	1,181,862	—	2,566,600
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,384,737	1,181,862	—	2,566,600
セグメント利益	174,187	84,032	—	258,220

(注) セグメント利益の合計は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期累計期間(自 平成26年2月1日 至 平成26年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	特殊土木工事等事業	住宅関連工事業	機械製造販売等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,106,046	1,137,119	—	2,243,166
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,106,046	1,137,119	—	2,243,166
セグメント利益	27,069	13,642	—	40,712

(注) セグメント利益の合計は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は生産実績を定義することが困難であるため生産実績の記載はありません。

① 売上高の状況

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)		対前年同期	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
特殊土木工事等	1,384,737	54.0	1,106,046	49.3	△278,691	△20.1
住宅関連工事	1,181,862	46.0	1,137,119	50.7	△44,742	△3.8
機械製造販売等	—	—	—	—	—	—
合計	2,566,600	100.0	2,243,166	100.0	△323,434	△12.6

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。

② 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)		対前年同期	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
特殊土木工事等	871,134	38.9	1,604,662	59.2	733,528	84.2
住宅関連工事	1,368,777	61.1	1,104,209	40.8	△264,567	△19.3
機械製造販売等	—	—	—	—	—	—
合計	2,239,911	100.0	2,708,872	100.0	468,960	20.9

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。

③ 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)		対前年同期	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
特殊土木工事等	2,062,910	88.9	1,854,234	95.4	△208,676	△10.1
住宅関連工事	257,905	11.1	88,917	4.6	△168,987	△65.5
機械製造販売等	—	—	—	—	—	—
合計	2,320,816	100.0	1,943,151	100.0	△377,664	△16.3

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。